

日本ケベック学会 2016 年度総会議事録

2016 年 10 月 8 日 (土) 17:15-18:00

明治大学駿河台キャンパス リバティータワー1123 教室

議長に岡見さえ会員が選出された。

会員総数 107 名 (うち休会者 2 名) 中、出席 28 名・委任 77 名 (返信のなかった欠席者を含む) により、総会は成立した。

【報告事項】

1. 2014 年度活動報告

小松事務局長より、昨年 10 月以降の活動として以下が報告された。

- 2015 年 10 月 2 日：第四期第 4 回理事会 (跡見学園女子大学)
- 2015 年 10 月 3 日：2015 年度全国大会および総会 (跡見学園女子大学)
- 2015 年 10 月 24 日：韓国ケベック学会の大会に AJEQ より丹羽卓会員が参加
- 2015 年 11 月 28 日：第四期第 5 回理事会および研究会 (立教大学)
- 2016 年 2 月 13 日：AJEQ 西日本地区第 1 回研究会 (ベルギー研究会共催) (阪南大学あべのハルカスキャンパス)
- 2016 年 3 月 28 日：第四期第 6 回理事会および研究会 (立教大学)
- 2016 年 3 月：2015 年度「小畑ケベック研究奨励賞」受賞者 2 名によるケベックでの調査活動終了
- 2016 年 4 月：会員名簿を更新、PDF で会員に配信
- 2016 年 5 月 23 日～29 日：国際フランコフォニー学会 (CIEF) 第 30 回大会に本会会員 3 名が参加
- 2016 年 7 月 2 日：第四期第 7 回理事会および研究会 (立教大学)
- 2015 年 9 月 15 日：学会誌第 8 号刊行

2. 各部署報告

各部署より以下の報告があった。

渉外：立花渉外委員長より、本年度の「小畑ケベック研究奨励賞」(2016 年度より AIEQ との共催となった)選考結果の発表があった。

受賞者 2 名とその研究題目は以下の通り。

関未玲会員「キム・チュイ作品に見られるヴェトナム表象と、西洋と東洋文化圏の相対化」

松沼美穂会員「第一次世界大戦 100 周年を通して見たケベックの歴史的アイデンティティの表象と認識」

学会誌：伊達編集委員長より『ケベック研究』第 8 号刊行の報告があった。

第 9 号の投稿締切は 2017 年 1 月 15 日。

広報：小松広報委員 (宮尾広報委員長代理) より、HP・ブログ・ニュースレターについての報告があった。

3. 入退会報告

小松事務局長より、2015 年 10 月 1 日から 2016 年 9 月 30 日までの入退会者等について以下の報告があった。

入会 5 名、休会 2 名、退会 1 名。現在の会員数は 107 名。

4. 第 5 期 (2016 - 17 年度) 会長・副会長と役員体制報告

小倉会長より、第5期（2016 - 17年度）会長・副会長と役員体制報告について報告があった。新会長は立花英裕、新副会長は伊達聖伸、丹羽卓、矢頭典枝の3名（敬称略）。その他の詳細は新体制内での役割分担が決まり次第、HPに掲載される。

【審議事項】

1. 2015年度決算・監査

関理事より2015年度の決算報告、加藤監事より監査報告が行われ、採決の結果承認された（別紙参照）。

2. 2016年度概算予算案

関理事より2016年度の予算案が示され、採決の結果承認された（別紙参照）。

3. 2016～17年度事業活動計画

小松事務局長より以下の活動計画が提案され、採決の結果承認された。

- 年次大会（2017年10月）
- 学会誌第9号発行
- 研究会・講演会の主催・共催
- 韓国ケベック学会との交流（2016年11月12日成均館大学で開かれる大会に杉原賢彦会員が参加）
- 国際フランコフォニー学会（2017年6月、マルチニク、Université des Antilles）への参加
- ニュースレターの発行（年3回）
- ブログ、メーリングリストを通じた会員への情報発信

4. 第9回AJEQ全国大会開催校

矢頭企画委員長より、2017年10月7日（土）または14日（土）に早稲田大学を第一候補として開催を予定していることが提案され、採決の結果承認された。

以上